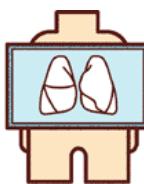


## 気胸の手術を受けられる

様へ (ID : ) 担当医 :

経過	1日目 (手術前日)	2日目(手術当日)		3日目 (術後1日目)	4~5日目 (術後2日目~退院日)
		手術前	手術後		
月/日	( / )	( / )	( / )	( / )	( / ~ / )
達成目標	1.身体、精神的に問題なく手術に臨める  		2.痛みがコントロールされる 3.呼吸困難感がなく経過する	4.合併症がなく経過する	5.退院に向け疑問や不明点がない
治療 処置	●胸のレントゲン写真をみて、胸に管を入れることがあります	●長衣・弾性ストッキングに着替えます ●手術は( )番目、( )時に3階手術室に入ります	●ベッドで5階に戻ります。 ●手術する側の胸に管が入っています。抜けないよう注意して下さい ●酸素を吸入します。徐々に量を減らしていきます	●回診(8:30~)で胸の管の挿入部や手術創の確認をします ●レントゲン結果により胸の管を抜きます	●深呼吸→傷を手で押さえると痛みが和らぎます。肺の広がりを良くするため、時々深呼吸をしましょう ●痰を出す→痰が溜まると肺炎になります。出しにくい場合や痛くて咳払いができない時は、薬を用意しますので教えて下さい
点滴	●基本的に点滴はありません	●2番目に手術を受ける方は午前中から点滴を始めます	●術当日は点滴があります。翌日の朝で終了です ●痛み止めの点滴があります		
内服薬				●痛み止めを飲みます ●痛みが強い時は追加の痛み止めを用意します	
検査	●必要に応じて採血、検尿、胸部レントゲン、心電図を行います			●術後はほぼ毎日レントゲン撮影があります。必要に応じて採血を行います	
食事	●手術前日の夜9時以降、何も食べないで下さい。水分は摂ることができます	●1番の方は6時以降、2番の方は9時以降何も飲まないでください	●手術終了2時間後を目安にむせ込みがないか確認後、水分が摂れます ●夕食から始まる場合もあります	●朝から食事が始まります。吐き気がある場合は教えてください。栄養は傷の治りを良くし体力がつくので、なるべく食べるようしましょう	
活動	●院内自由 ●ベッドギャッジアップは呼吸改善のために行います	●院内自由	●体を動かしたい時は、看護師に声をかけて下さい ●手術終了2時間後からトイレのみ見守りで歩行できます	●院内自由 ●手術側の腕や肩関節も積極的に動かしましょう	
清潔	●手術前日は必ずシャワー浴をして下さい ●胸の管が入っている時は下半身のみのシャワーとなります	●手術前に歯磨き・洗面などを済ませて下さい。化粧や整髪剤は使用しないで下さい		●胸の管が入っている時は下半身シャワーができます ●胸の管が抜けると、全身シャワー浴ができます	
説明	●医師より手術の説明があります	●手術見学を希望されるご家族は3階家族控え室のモニターで見学できます	●手術中はなるべく家族控え室で待機するようお願いします ●手術終了後、ご家族に医師より説明があります	●主治医から退院の許可があり、退院日が決まります	●退院日に次回の外来の予約票(おおよそ1ヶ月後)、退院時の処方薬をお渡します
備考	●手術に必要な物品を準備して下さい	●コンタクト・金属類・義歯・湿布は全て外して下さい			

入院期間については現時点で予想されるものです。病状により変更されることがあります。

文書No:17033 (★75037) 原本:現場スキャン後患者控え

担当看護師:

患者・家族: